



2022年10月3日

各 位



会社名 JCRファーマ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 芦田 信
(コード番号 4552 東証プライム市場)
問合せ先 上席執行役員管理本部長 本多 裕
(TEL 0797-32-1995)

経済産業省「ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業」
採択および新製剤工場建設計画のお知らせ

当社は、経済産業省の「ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業」に応募し、9月30日付で同事業に採択されましたので、下記のとおりお知らせいたします。今後、同事業における補助金を用いて、神戸サイエンスパーク内における新製剤工場の建設を計画してまいります。

記

1. 採択された整備事業の内容

(1) 事業名

ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業

(2) 事業内容

今後脅威となりうる感染症への備えとして、平時は企業のニーズに応じたバイオ医薬品を製造し、感染症パンデミック発生時にはワクチン製造へ切り替えられるデュアルユース設備を有する拠点を整備するとともに、ワクチン製造に不可欠な製剤化・充填設備や、医薬品製造に必要な部素材等の製造設備を有する拠点等を整備しようとする場合に、設備導入等を支援する。本事業は、神戸サイエンスパークに建設中の新型コロナウイルスワクチン原液新工場が受領する厚生労働省の整備事業に続くものである。

(3) 補助金交付決定額

確定後速やかにお知らせいたします。

(4) 事業実施予定期間

2023年1月1日～2026年4月30日

2. 整備事業への申請理由

当社は、これまでバイオ医薬品の研究、開発、製造を自社で一貫して行っており、現在は、独自の血液脳関門通過技術 J-Brain Cargo®を用いたタンパク質製剤の研究開

発を順次進めております。また、ワクチン原液の製造受託実績もあることから、これらの経験、実績を活用し、デュアルユースによるワクチン生産体制の構築が可能と判断し、本整備事業への申請を行いました。

なお、当社は本整備事業を活用することにより、自社製剤の生産設備の更新や、自社バイオ医薬品の需要増加時の安定供給対応が可能になるとともに、有事においては隣接する原薬工場（現在建設中）と連携しワクチンの受託生産を一貫して行うことで、日本国内での感染症パンデミック発生時における迅速かつ安定的なワクチン供給に寄与するものと考えております。

3. 今後の見通し

本整備事業への採択を受け、今後、新工場の建設について検討・精査してまいります。新工場建設の詳細については取締役会決議後、速やかにお知らせいたします。

当社は、今後もさらなる事業活動の強化を図るとともに、より多くの患者の皆さんの治療に貢献できるよう取り組んでまいります。

以 上